キャラクター名
【漆黒の鎧を着る真語術師】セオドール=ハーヴェイ

プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[風、銀+2]		
生まれ	魔術師	性別	男	年齢	22
冒険者Lv	8	経歴	魔物を倒したことがある		
経験点	0		告白されたことがある		
			妖精と友達だった		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	5	器用度	2	1		8	1
		敏捷度	10	2		17	2
体	13	筋力	1	1		15	2
		生命力	1	2		16	2
心	12	知力	12	4		28 + 2	5
		精神力	9	7		28	4

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	8		
セージ	5		
エンハンサー	1		
バード	1		

戦闘特技			
鋭い目	2120 p		p
武器習熟/スタッフ	221 p		p
魔法誘導	223 p		p
魔法収束	227 p		p
魔法制御	222 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドラゴン語	○	
ドレイク語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔法文明語	○	○
妖精語	○	
妖魔語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ビートルスキン	
ビビッド	

名誉アイテム	点数
専用化「マナスタッフ」	50
専用化「とんがり帽子」	50
専用化「狩人の解析鏡」	50
専用化「フルート」	50
称号「漆黒」	15
称号「鎧」	5
称号「着る」	5
称号「真語術師」	5
名誉点 所持 120 /合計 350	

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧 スプリントアーマー		15		5
盾				
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
回避技能			合計値 0	6

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
マナスタッフ 魔力+1、魔法の武器	2H	3	1	2d+ 1	12	1	13										
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
	○□□○□□
魔晶石（5）x3	○□□○□□
魔晶石（5）x7	○□□○□□
	○□□○□□
保存食（一週間分）	○□□○□□

調理道具セット	○□□○□□
テント（4人用）	○□□○□□
食器セットx4	○□□○□□
	○□□○□□
フルート	○□□○□□

所持金 142 G　預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	17 m	51 m

回避	防護点
2d+ 0	6

HP
42

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 10	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 10	2d+ 12

MP
54

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	8	14			

	装備品	説明
頭	とんがり帽子	まもちき+1
耳		
顔	狩人の解析鏡	まもちき失敗時に相手のレベルがわかる
首		
背中	ロングマント	
右手	叡智の腕輪	
腰	ブラックベルト	
足		
その他		

	装備品	説明
左手	マナリング	ダメージ魔法のダメージ+1

その他メモ

ナイトメアとしう忌子として生まれたセオドール。
しかし生まれた先がリルドラケンであったのが幸いし、特に不自由なく今まで生きてきた。
しかし両親の行商を境に自分がどういう存在かを知る。が、集落では自分のことは知られているし、集落の中で暮らすのなら特に問題ないと思っていた。

しかし、両親が、この集落の外を知らないのは証人として視野が狭くなるとし、1年外の世界で暮らせと半ば家を追い出される。
悲しかったが、いつまでもへこんではいられないし、二度と戻ってくるなと言われたわけでもないのだ。気を取り直し普通の街中で生活を行うが、やはり異貌が問題になる。この姿は蛮族を彷彿とさせるとし、受けが良くなかった。
そこで思いついた全身鎧。これならば異貌したとしても見た目ではそう簡単には分かるまい。

そんな魂胆でずっと着続けているが、この姿で名が売れすぎたせいで、もはや鎧を脱ぐと逆に誰だかわからなくなってしまう。そしてちょっ

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟